

本町通りで地蔵祭り

8月23日・24日、本町通りで地蔵祭りが行われました。地蔵祭りは、毎年8月23日・24日に行われており、本町通りには趣向を凝らした7体の造り物が並びました。夕方からは、造り物を回ってスタンプを集める「造り物スタンプラリー」に約300人が参加、商工会前ではソーメン流しやステージでのダンスショーが行われました。造り物コンテストでは、5丁目造り物作る会の「尾長鶏」が金賞に選ばれ、スタンプラリー参加者の投票による特別賞には若葉保育園の「恐竜王国」が選ばれました。また、今年で7回目の「はしご酒大会」には、70人が参加し、夜遅くまで本町通りは、にぎわっていました。

- 1_銀賞 河童のつばやき(1丁目長栄組)
- 2_銅賞 恐竜王国(若葉保育園)
- 3_言うこと聞きま賞 フクロウ(1丁目長命組)
- 4_健康いきいき賞 世界遺産と長寿亀(2丁目区)
- 5_仲良くしま賞 夏のひととき(みどりの里)
- 6_楽しくしま賞 ゆるキャラたちの夏まつり(御船昭和保育園)



がんと生きる

8月23日、「みふねがんサロン いきいき茶論」の2周年記念が役場分庁会議室で行われ、がん患者や家族、支援者など約30人が参加しました。同サロンは、がん患者や家族らの思いや体験などを語り合う場で、毎月第4金曜日に開催されており、上益城郡では唯一の組織です。馬場洋一郎代表は「がんであることを1人で悩んでいる人も多い。1人で悩まないで、がん患者同士で話し少しでも悩みが解消できればと思う」と話していました。

◆がんサロンについての問い合わせ

馬場代表 ☎090 (7533) 4944



金賞
尾長鶏
(五丁目造り物作る会)



商工会前は多くの人でにぎわった

御船川を流れる故人の魂

御船川で300年以上の伝統がある、精霊流ししょうろうが行われました。熊本3大精霊流しの1つといわれており、新橋から五庵橋の約300mの間を万灯や精霊舟が流されました。精霊流しは、平成22年から商工会や観光協会、近隣の区長会などでつくる「みふね精霊流し保存会」が主催しています。花火や爆竹音と一緒に河川敷に集まってきた精霊舟。初盆を迎えた故人や先祖を供養する夏季慰霊祭が行われた後、故人へのメッセージなどが書かれた約300基の万灯や、故人の名前が書かれ提灯などで飾られた精霊舟約30隻が川面を下りました。



七滝郵便局で1万枚の切手展

7月から七滝郵便局で、江戸時代の版面などを原画にした「切手趣味週間シリーズ」や東京オリンピックの記念切手などを展示した切手展が行われています。切手は、平野立江さん(七滝、写真右)が親戚の遺品として家で保管していたもので、平野さんから相談を受けた楠田優子局長(七滝、写真左)が切手展を提案、現在は古いものを中心に展示してあります。(数回に分けて年末まで開催予定)七滝郵便局ではこれまでも同局のオープンスペースで、地元の人たちによる伝統工芸の展示などが平成21年から行われています。



城山少年野球クラブ初優勝

御船城山少年野球クラブ(徳永直幸監督、18人)は、70チームが出場して開催された、第32回熊日城南地区学童軟式野球大会で初優勝を果たしました。同クラブは、順調に勝ち進み、決勝は甲佐町の乙女タイガースとの上益城対決となりました。決勝戦は、初回に先制した城山クラブが追加点を重ね10得点、守りでは乙女タイガースの反撃を3点に抑え10対3で勝利しました。初優勝に徳永監督は「今年の上益城はレベルが高く、なかなか勝ち上がれなかったが、春からの練習の成果が出た。やっと大きなタイトルに手が届いた」と笑顔で話していました。



一見学自由

毎週火曜日から日曜、町民グラウンドで練習しています。入部など詳しい内容は徳永(090-5298-4660)までお尋ねください。

